

2021年度 第6回IR推進センター会議 議事録

日時：2021年9月7日（火）13：00～13：45 ※WEB会議にて実施

出席者：16名

【構成員】

センター長 橋本修二

（医学部）太田充彦、若月徹、藤江里依子（医療科学部）日比谷信、南一幸
（保健衛生学部）山田晃司（大学事務局）濱子二治、山本正樹、島向健太

【協力メンバー】

（看護専門学校）前田初美、園井葉子（法人本部広報部）河村孝司
（IT企画開発部）高林典史、（大学事務局）濱島剛、横田正明

（敬称略）

1) 前回議事録の確認<資料1>

前回議事録が確認された。

2) 各分室活動報告 <資料2-1、2、3>

- ・医学部IR分室より、「学生生活・学修実態調査」、「入学前学生の特性の分析」、「遠隔授業に関する学生と教員の調査」、「遠隔授業と評価成績に関する研究」の進捗状況が報告された。「2020年度卒業生アンケート 現状と3年間の傾向」、「2020年度卒業生の初期研修先アンケート 現状と3年間の傾向」のIR分析報告書が提出された。
- ・医療科学部・保健衛生学部IR分室より、「2020年度卒業生を対象としたディプロマ・ポリシー到達度調査（就職先評価）」、「学生生活・学修実態調査」、「2021年度学生・教員の遠隔授業アンケート」、「医療科学部・保健衛生学部卒業後アンケート」、「GPA、成績分布状況及び進級率の分析について（アセスメント・ポリシー）」の進捗状況が報告された。医療科学部と保健衛生学部の「2020年度卒業生を対象とした動向追跡調査分析」のIR分析報告書が提出された。
- ・看護専門学校より、「学生生活・学修実態調査」、「卒業生を対象とした卒業後アンケート」の進捗状況が報告された。
- ・上記のIR分析報告書に意見等がある場合は9/14（火）までに申し出ることとした。

3) 遠隔授業に関する学生と教員の調査

調査が完了し、両IR分室で分析と報告書の作成が進められていることが報告された。

4) 学生生活・学修実態調査<資料4>

報告書の作成方法と表紙デザインが確定された。今後の予定として、9月末までに調査の準備を完了、10月に調査を実施、12月半ばまでに報告書案を作成する。報告書については、IR会議で確認した上で、学部学校での検討、教育部会と全学教学運営委員会の審議を経て、2月の公開を目指す。

5) IR推進センターのホームページの作成

最終確認を経て、9/17（金）に公開する見込みである。

6) 改革総合支援事業と教育の質に係る客観的指標<資料 6-1,2>

IR 活動に係わる項目として、改革総合支援事業のタイプ 1 の①、②、③、⑪、⑫、⑬、⑭、⑮、および、教育の質に係る客観的指標の④、⑤-1、⑤-2、⑬、⑭、⑮について、内容、必要な対応と獲得点数の見込みが説明され、意見交換がなされた。

7) その他<資料 7>

- ・機関決定（年度ごとに 1 回以上 1 名以上の IR 推進センター構成員を IR の企画や実施方法等に関する研修会に派遣する）による「2021 年度 IR フォーラム」の参加状況（参加日：8/28（土）、参加者：太田充彦と島向健太）の参加報告がされた。
- ・医学部 IR 分室調査依頼書の「入学者選抜の妥当性検証-入試区分と入学後学修状況の関連の調査」の提出が報告された。

■次回予定 日時 2021 年 10 月 5 日（火） 13：00～13：45
方法 WEB 会議

■次々回予定 日時 2021 年 11 月 2 日（火） 13：00～13：45